



▼11月14日

人権の心と花を育てよう



人権の花贈呈式は、エンゼル幼稚園で行われ、松前町人権擁護委員からアリッサム、ピオラとなでしこが贈られました。

「みんなの命を大切にする、仲良くする」という思いが込められた花の苗は、園児たちの手によってプランターへ。みんなで大切にお世話をして、おじいちゃんやおばあちゃんへプレゼントする予定です。「上手に育ったねと言われるようにしたい」と、園児も意気込んでいました。

▼10月26日

交通安全について考えよう



松前町福祉ふれあいフェアは、総合福祉センターで行われ、交通安全コーナーでは、白バイ・パトカーの試乗や酒酔いゴーグル体験などが行われました。体験者は「まっすぐ歩けんない」「これで運転したら大変！」と危機意識を高めていました。また、シミュレーション自転車によるこども自転車安全講習も実施され、子どもたちも自転車の安全運転について考えました。

▼11月15日

みんな元気に育ちますように



松前保育所の園児約110人は、七五三に合わせて、近くの八幡神社にお参りをしました。

園児たちは、シールを貼ったり、色紙を貼ったりして、思い思いの飾り付けをした千歳飴の袋をもって参拝。神社に袋をきれいに並べて、3歳児、5歳児も含めた園児全員が「みんな元気に、大きく育ちますように」と二礼二拍手一礼をし、健やかな成長を願っていました。

▼11月2日

警察と地域住民がふれあい



観菊会&ふれあいコンサートは、県警察学校で開催されました。警察と地域住民とのふれあいを目的に開催されているこのイベント。初任科生による防犯教室や、県警察音楽隊と岡田小金管バンドとの合同ステージなどで、お互いの交流を深めました。

重松千鶴さん=恵久美=は「県警察音楽隊の演奏がとても素敵でした。警察を身近に感じることができました」と話していました。